

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第23号



食の安全と北海道

食料自給率200%といわれる北海道は、食の供給基地として国内で大きな役割が期待されています。安心して安全な食品を提供していくことは、北海道の経済活性化にとっても重要な視点です。

近年、道内では食をめぐるさまざまな問題が発覚しましたが、大切なことはこれを契機に食の安心・安全について、それぞれの立場で見直してみることはないでしょうか。この5月には消費者庁設置法が可決され、国民の安心・安全な消費生活実現に向けた大きな一歩が踏み出されました。

今回は、北海道における食の安心・安全に向けた取り組みを取材し、食の生産地として、北海道が力を高めていく方向性について考えていきます。

Contents 目次

レポート

「食の安心・安全」を北海道の経済力向上に	1
～「食の安心・安全に関する全国の消費者調査」結果概要から～	

地域事例 ①

信頼回復に向けた努力が新たなブランド力に	8
～石屋製菓から学ぶ教訓と信念～	

地域事例 ②

地域に根付く独自の地域認証制度	14
～標津町地域HACCPの経験から～	

地域事例 ③

安心・安全の食は、環境保全型農業から	20
～十勝・アグリシステムとナチュラル・ココが目指すもの～	

開発DIARY	26
---------------	----

information 告知板

社会起業フォーラム in 釧路	27
ツール・ド・北海道2009	30
第5回農産物直売フェスタ	31
環境フォーラム 苫東環境コモンズがめざすもの	32
受験準備講習会・実力テスト開催のご案内	33
出版物販売のご案内	34

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。